

## Vicon Blue Trident Model V2 の安全性と規制情報

本節で使用されている「デバイス」または「ワイヤレスデバイス」という用語は、Vicon Blue Trident Model V2 ウェアラブル製品を指しています。ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。

### ラジオ波およびテレビ波による電波障害に関する規制情報



R 205-190369

本 / EU MRA に関する適合性評価機関 (CAB ID 205) は、VICON® Blue Trident センサモデル V2 が特定無線機器の技術規制適合証明などに関連する条例による認証に準拠しています (1981 年郵政省令第 37 号)。

特定無線設備区分第 2 条第 1 項第 19 号。

電波形式 F1D

周波数 2402 MHz - 2480 MHz

アンテナ出力 4.9 mW/MHz

アンテナ利得 0.8 dBi

### 安全に関するその他の重要情報

- ❑ デバイスの修理は有資格者のみが行ってください。誤った修理は危険であり、デバイスに適用される保証が無効になる場合があります。
- ❑ 引火性の液体、ガスあるいは爆発物などをデバイス、その部品または付属品と一緒に保管したり、運搬したりしないでください。
- ❑ エアバッグを搭載した車両の場合、エアバッグは作動した際に大きな勢いで膨らむことを忘れないでください。ポータブルワイヤレスデバイスを含む関連機器を車両のエアバッグが搭載されている部分やその周辺に置かないでください。エアバッグが作動する際、ワイヤレスデバイスが周辺にあると重大な傷害が生じる可能性があります。
- ❑ 飛行機に搭乗する際は電源を切ってください。航空機内でのワイヤレスデバイスの使用は違法であり、航空機の操作に危険を及ぼす可能性があります。機内でデバイスのいかなる機能を使用する場合も、関係当局に確認の上行ってください。
- ❑ 安全運転はすべてのドライバーの責任です。自動車を運転する際、走行路から目を離したり、運転への集中を妨げるような作業は避けてください。
- ❑ これらの指示に従わなかった場合は、ネットワークサービスの停止や拒否もしくは法的措置、あるいは、その双方が発生する可能性があります。

## バッテリーの使用方法和安全

- デバイスのバッテリーを利用者が交換することはできません。バッテリーの破損、交換の必要があると思われる場合は、点検、交換を承りますのでデバイスをご送付ください。
- デバイスおよびバッテリーが液体に触れないようにしてください。液体がデバイスの回路に侵入して腐食を起こす可能性があります。デバイスが乾いていて、正常に作動しているように見える場合でも、回路はゆっくりと腐食し安全上の問題を引き起こすことがあります。
- デバイスを熱源、またはその周辺に置かないでください。過度の加熱はデバイスおよびバッテリーを損傷させ、爆発につながる可能性があります。デバイスが濡れたり湿ったりした場合も電子レンジ、ヘアドライヤー、アイロン、ヒーターなどの機器を使って乾かさないでください。高温の車内にデバイスを放置するのは、おやめください。
- デバイスおよびバッテリーを火中に廃棄しないでください。過熱によってデバイスが爆発する危険性があります。
- デバイスを落とさないようご注意ください。デバイスを特に硬い表面に落下させると損傷する可能性があります。デバイスまたはバッテリーに損傷の疑いがある場合は、検査を致しますので、ご送付ください。
- 破損したバッテリーは決して使用しないでください。
- **警告。** 非正規品バッテリーの使用は、火災・漏電などの危険性を伴います。非認可バッテリーによるデバイスの損傷にメーカー保証は適用されません。
- 互換性のない充電器およびバッテリーの使用はおやめください。安全のため、Vicon モーションシステムズ社は制限電源充電器のみを供給しています。パワード USB ハブを使用する場合は、常に正規品あるいは製造元が推奨する電源機器をご使用ください。信頼できる製造元および通信業者と提携していない一部ウェブサイトおよび中古取扱販売店では、非互換性あるいは偽造のバッテリーもしくは充電器を販売している可能性があります。そのような場合は、Vicon モーションシステムズへご連絡ください。互換性のないバッテリーおよび充電器を誤って使用するとデバイスの損傷、火災、爆発、または漏れの危険性があり、デバイスの損傷のみならず、その他の重大な事故が発生する可能性があります。

## 動作環境

- 気温 0oC(32oF) 以下あるいは 37oC(99oF) 以上でのご使用は避けてください。
- デバイスをちりや埃、または砂にさらさないでください。
- それぞれの地域で適用されている特定の規則に従って使用してください。使用が禁止されている場合、または電波障害および危険を引き起こす可能性のある場合は、必ずデバイスの電源をオフにしてください。デバイスまたは付属品を別のデバイスに接続する際には、各製品の取扱説明書を参照して詳しい安全手順を確認の上行ってください。互換性のない製品を接続しないでください。
- 埋め込み型医療機器。デバイスによる電波障害を避けるためにペースメーカーや植え込み型除細動器とデバイスとの間に最低 6 インチ (153 mm) の間隔を維持する必要があります。
  - デバイスに電源を入れる際、埋め込み型医療機器とデバイスの間に 6 インチ (153 mm) 以上の間隔を保ってください；
  - デバイスを胸ポケットに入れしないでください；
  - デバイスによる電波障害が疑われる場合、ただちにデバイスをオフにする必要があります；
  - ご使用の埋め込み型医療機器の製造元の取扱説明書を読み、指示に従って使用してください。デバイスと埋め込み型医療機器との併用に関する質問がある場合は、担当の医療機関にご相談ください。
- その他の医療器具：その他の個人用医療器具を使用されている場合、その製造元にご相談の上、外部の無線周波エネルギーから適切に遮蔽されているかどうかを確認してください。担当医師がこうした情報の入手について助言できる場合があります。電波障害が発生していると思われる場合は、すぐにデバイスをオフにしてください。
- 医療施設内で、ワイヤレスデバイスをオフにする指示がある場所では、デバイスの電源を切ってください。病院や医療施設は、外部の無線周波エネルギーに影響を受けやすい機器を使用している可能性があります。
- 車両：無線周波信号は、適切にインストールされていないあるいは適切に遮蔽されていない自動車電子システムに影響を与える可能性があります。車内でのワイヤレスデバイスの使用については、製造元またはその代理店にご確認ください。車に追加して設置した機器についてもその製造元にご確認ください。電波障害が発生していると思われる理由がある場合は、すぐにデバイスの電源をオフにしてください。
- 規制が提示されている施設：デバイスを切るように規制が提示されている施設では、デバイスの電源をオフにしてください。
- 爆発の潜在的危険性がある環境：潜在的爆発性雰囲気がある場所においては、ワイヤレスデバイスの電源をオフにして、指定された指示に従ってください。このような場所で火花が散ると爆発または火災の原因となり、怪我をしたり命に危険が及ぶことがあります。燃料補給地点（ガソリンスタンド）では電源をオフにすることをお勧めします。
- 燃料貯蔵施設（燃料貯蔵および配給場所）、化学プラント、あるいは爆破作業が進行中である場所での無線機器の使用に関する制限を遵守する必要があることを留意してください。爆発性雰囲気がある場所は、明確に記載されていない場合も少なくありません。これにはボートのデッキ下、化学薬品の移送および貯蔵施設、液化石油ガス（プロパンまたはブタンなど）を使用する車両、穀粒、粉塵、金属粉あるいは麻酔ガスのような化学物質および粒子が大気中に含まれている可能性のある場所、および通常車両のエンジンを切ることを勧められる場所が含まれます。液化石油ガス（プロパン、ブタンなど）を使用する車両は、全国防火基準（NFPA-58）に準拠しなければなりません。この規格のコピーについては、全国防火協会（National Fire Protection Association）にお問い合わせください。

- 磁束の高い環境。デバイスは鉄金属を含有しているため、磁気共鳴画像法（MRI）などの高磁束環境に置かれた場合、物理的放射物を生成する危険があります。
- 固定用ストラップ。固定用ストラップはネオプレンまたはポリクロロブレンを使用して製造されており、ラテックスフリーです。ネオプレンに対するアレルギー反応は、人工ゴム、特にチオ尿素化合物およびメルカプトベンゾチアゾール（MBT）を製造する際に使用される促進剤に起因します。ネオプレンに関するアレルギー性接触皮膚炎（ACD）には、発疹、腫れ、および皮膚出血などの症状があります。このような ACD が発生した場合は、すぐにストラップの使用を止めてください。

### 小児へのデバイスへのアクセス制限

- デバイスは、おもちゃではありません。小児に使用を許可しないでください。自分が怪我をしたり、周囲に怪我を負わせたりあるいはデバイスを損傷させる危険があります。
- デバイス、部品および付属品すべてを幼児の手の届かないところに保管してください。

### Bluetooth



宣言 ID DO43233

会社 ID 10 進数 : 1467; 16 進数 : 0x05BB